

# GV-NX66128D(256D)

GeForce™ 6600 グラフィックスアクセラレータ

## ユーザーズマニュアル

改版 102

12MJ-NX66128D-102

### **著作権**

© 2004 年 GIGABYTE TECHNOLOGY CO., LTD

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. ("GBT")が有します。GBT の書面による承諾なしに、本書の一部または全部を、転載または複製することを禁じます。

### **商標**

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### **注**

VGA カードの保証が無効となりますので、VGA カードのラベルを剥がさないでください。

情報技術の急速な進歩により、本書を出版後、仕様が変更される場合がありますので、ご了承ください。

記載内容の誤り・不適切な表現、誤字脱字など、その結果生じたいかなる損害等に関しても、本書の作者は一切の責任を負いかねます。

## 目次

1. はじめに .....	3
1.1. 製品特徴 .....	3
1.2. 最低システム要求 .....	3
2. ハードウェアの取り付け .....	4
2.1. ボードレイアウト .....	4
2.2. ハードウェアの取り付け .....	6
3. ソフトウェアのインストール .....	8
3.1. Win®XP ドライバとユーティリティのインストール .....	8
3.1.1. OS 要求 .....	8
3.1.2. DirectX のインストール .....	9
3.1.3. ドライバのインストール .....	11
3.1.4. ドライバ CD のユーティリティ .....	13
3.1.5. タスクバーアイコン .....	15
3.1.6. プロパティページを表示する .....	18
3.1.7. nView プロパティページ .....	22
3.2. Win® 2000 ドライバのインストール .....	27
3.3. BIOS フラッシュユーティリティ .....	27
4. トラブルシューティングヒント .....	28
5. 付録 .....	29
5.1. BIOS をリフラッシュさせるには .....	29
5.1.1. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え .....	29
5.1.2. Windows モードでの BIOS の書き換え .....	29
5.2. 解像度と色深度表(Windows® XP) .....	30

# 1. はじめに

## 1.1. 製品特徴

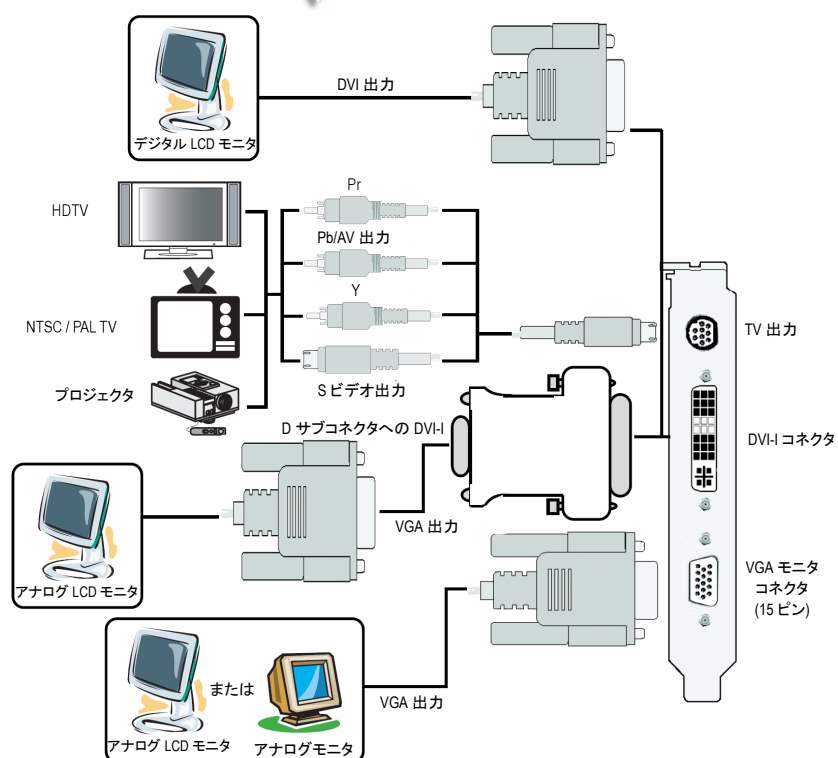
- NVIDIA® GeForce™ 6600 グラフィックスプロセッシングユニット(GPU)搭載
- 最新の PCI エクスプレス x 16 対応
- 128MB DDR メモリに統合(GV-NX66128D のみ)
- 256MB DDR メモリに統合(GV-NX66256D のみ)
- DirectX 9.0 対応
- AV / S ビデオ及び HDTV 出力に対応
- D サブおよび DVI-I コネクタ対応

## 1.2. 最低システム要求

- Pentium® III 650MHz または AMD Athlon 650MHz クラスプロセッサ以上、IBM®または 100% PC 互換機
- 1 個の PCI エクスプレス x 16 スロット
- OS - Win® 2000 / Win® XP
- 64MB システムメモリ
- フルインストール用 50MB のディスクスペース
- CD-ROM または DVD-ROM ドライブ

## 2. ハードウェアの取り付け

### 2.1. ボードレイアウト







注意

拡張カードには、非常に繊細な集積回路(IC)チップが搭載されています。静電気から IC チップを保護するため、コンピュータを使用する際は必ず以下の注意事項に従ってください。

1. コンピュータの電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. コンピュータのパーツを取扱う前に、接地リストストラップを着用してください。リストストラップがない場合は、接地物または金属物に両手で触れてください。
3. システムからパーツを外す際は、必ず、パーツを帯電防止パッド、またはパーツ付属のバッグの上に置いてください。

カードには精密電子装置が含まれているため、静電気によりダメージを受けやすく、取り付け前は必ず、出荷時の包装のまま保管して置いてください。パッケージの開梱と取り付けは、接地された帯電防止マットの上で行ってください。オペレータは、必ず、帯電防止マットと同じ位置で接地された、帯電防止リストバンドを着用してください。

カードカートンに、明らかな損傷がないかどうかを確認してください。出荷または取扱いにより、カードが損傷する場合があります。まず初めに、カードは出荷・取扱いによる損傷がないことを確認してください。

- カードが損傷している場合は、絶対、システムの電源を入れないでください。
- グラフィックスカードを正しく作動させるためにも、承認された Gigabyte BIOS のみをご使用ください。承認されていない Gigabyte BIOS を使用すると、グラフィックスカードの故障の原因となります。

## 2.2. ハードウェアの取り付け

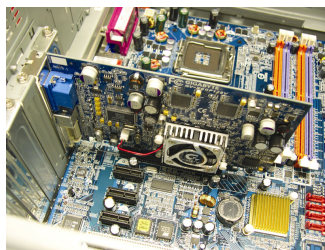
グラフィックスカードの取り付け。  
グラフィックスアクセラレータカードの取り付け準備ができています。

**グラフィックスアクセラレータカードを取り付ける:**

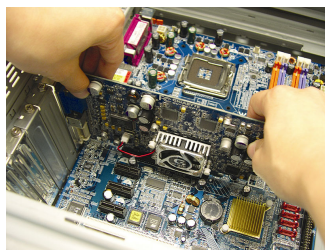
1. コンピュータとモニタの電源を OFF にし、コンピュータ背部からディスプレイケーブルを外してください。



2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの取り外しに関する詳細は、コンピュータマニュアルを参照してください。



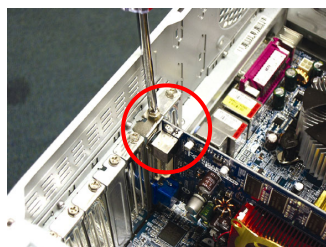
3. コンピュータに既存のグラフィックスカードすべてを取り外してください。  
または、オンボード・グラフィックス機能がコンピュータに装備されている場合は、マザーボードにおいて、それを無効にしなければなりません。詳細に関しては、コンピュータのマニュアルをご覧ください。



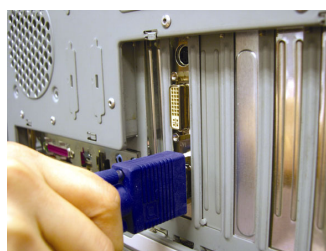
4. PCI エクスプレス x 16 スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください;その後、PCI エクスプレス x 16 スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりはめ込まれるまで押してください。



5. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。



6. ディスプレイケーブルをカードに差し込んでください;そしてコンピュータとモニタの電源を ON にしてください。グラフィックスカードに DVI-I コネクタが付属されている場合は、フラットパネルディスプレイを適切なコネクタに接続することができます(下記参照)...



グラフィックカードドライバを取り付ける準備ができました。詳細は次の章をご参照ください。

## 3. ソフトウェアのインストール

本マニュアルにおいて、ご使用の CD-ROM ドライブレターはドライブ D と仮定されています：

Win® 2000/Win® XP ドライバのインストールは非常に簡単です。ドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます(表示されない場合は、“D:\setup.exe”を実行してください)。そして、画面の指示に従い、グラフィックスカードドライバをセットアップしてください。(3.1.3 項“ドライバのインストール”を参照し、グラフィックスアクセラレータにドライバをインストールしてください。)

### 3.1. Win® XP ドライバとユーティリティのインストール

#### 3.1.1. OS 要求

- システムにグラフィックスカードドライバをロードする際は、システムに DirectX 9 以降のバージョンがインストールされていることを確かめてください。
- SIS または VIA チップセットから構成されるマザーボードにグラフィックスカードドライバをインストールする際は、そのマザーボードに適したドライバプログラムをインストールしてください。または、マザーボードドライバに関して、お近くのマザーボード販売店にご相談ください。

### 3.1.2. DirectX のインストール

Windows® 2000 または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。

- 注: Windows® 2000 または Windows® XP において、ソフトウェア MPEG がサポートされるため、Direct X をまず初めにインストールしてください。

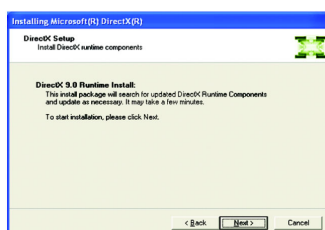


ステップ 1: Autorun 画面が現れたら、Install DirectX 9 をクリックしてください。

“Install DirectX 9”をクリックしてください。

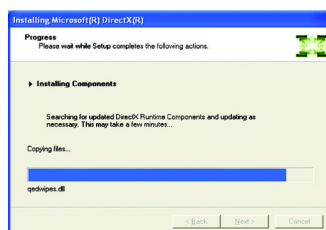


ステップ 2: I accept the agreement を選択し、“Next”ボタンをクリックしてください。

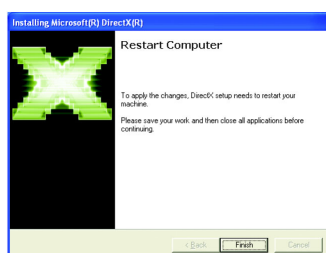


ステップ 3: “Next”ボタンをクリックしてください。

## 日本語



コンポーネントをインストールする。



ステップ 4: "Finish"をクリックし、コンピュータを再起動してください。DirectX 9 のインストールが完了しました。

### 3.1.3. ドライバのインストール

#### A. 新しいハードウェアが検出

初めてグラフィックスカードをコンピュータに挿入すると、Windows は、システムにおいて、新しいハードウェアを自動検出し、“New Hardware Found”メッセージが表示されます。以下は、ステップ・バイ・ステップのインストールガイドです。

#### ステップ 1: Found new hardware wizard:ビデオコントローラ(VGA 対応)

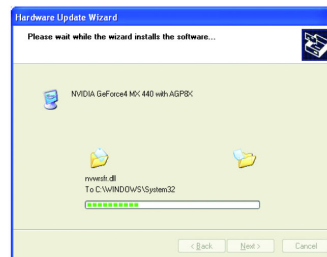


“Next”ボタンをクリックし、ドライバをインストールしてください。(グラフィックスアクセラレータ付属のドライバ CD ディスクを挿入してください。)

または、“Cancel”ボタンをクリックし、AUTORUN 画面からドライバをインストールしてください。

#### ステップ 2: Found new hardware wizard: サーチ & インストール

ウィザードはドライバを検索し、それを自動的にインストールします。



#### ステップ 3: Found new hardware wizard: 終了

“Finish”ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



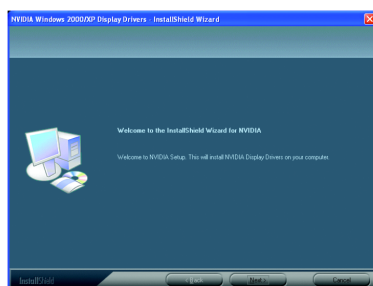
## B. ドライバのインストール(AUTORUN 画面)

CD-ROM ドライブにドライバ CD ディスクを挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます。AUTORUN 画面が現れない場合、“D:\setup.exe”を実行してください。

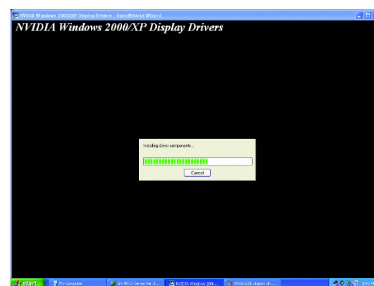


ステップ 1: AUTORUN 画面が現れたら、**Install Display Driver** をクリックしてください。

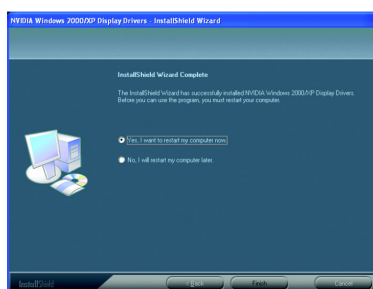
“Install Display Driver”をクリックしてください。



ステップ 2: “Next”ボタンをクリックしてください。



Windows はコンポーネントをインストールしています。



ステップ 3: “Finish”ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。ドライバのインストールが完了しました。



### 3.1.4. ドライブ CD のユーティリティ

CD-ROM ドライブにドライブ CD ディスクを挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます。AUTORUN 画面が現れない場合、“D:\setup.exe”を実行してください。

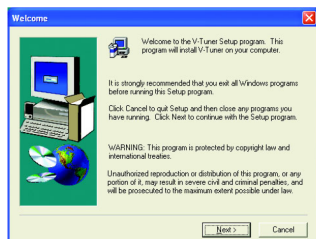
- V-Tuner 2 をインストールする:



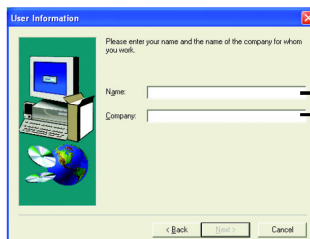
ステップ 1: “Utilities”項目をクリックしてください。



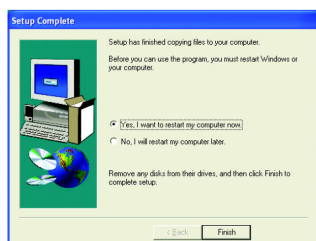
ステップ 2: “GIGABYTE Utility”項目をクリックしてください。



ステップ 3: “Next”ボタンをクリックしてください。



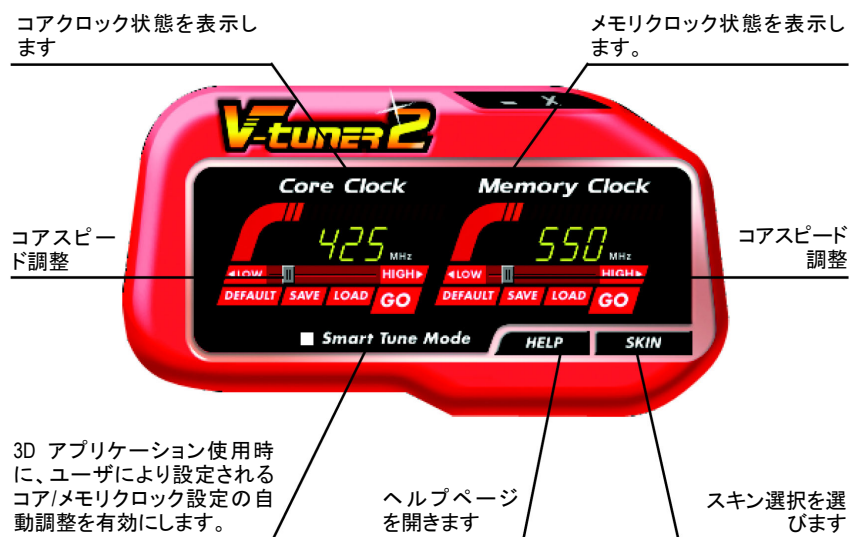
ステップ 4: 名前と会社名を入力してください。




ステップ 5: “Finish”ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。V-Tuner 2 のインストールが完了しました。

## V-Tuner 2 (Overclock ユーティリティ)

V-Tuner 2 は、グラフィックエンジンとビデオメモリの操作周波数調整を可能にします(コアクロックとメモリクロック)。



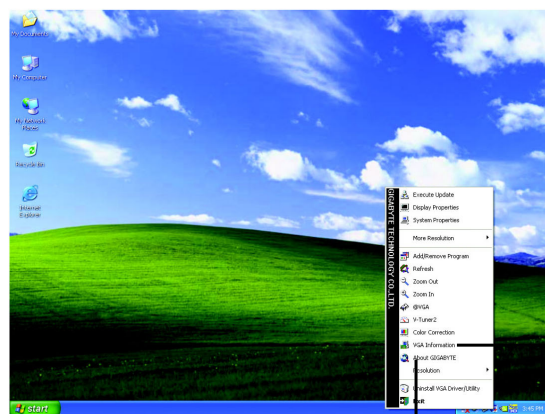
### 3.1.5. タスクバーアイコン

ディスプレイドライバをインストールした後、タスクバーのステータスエリアに GBT アイコン  が表示されます。このアイコンを右クリックし、GBT コントロールパネルを開くと、強化されたグラフィックスカードと他の機能のショートカットで構成されるメニューが表示されます。

“Display Properties”をクリックした後、設定をクリックしてください。Settings をクリックした後、“Advance”をクリックしてください。ディスプレイ設定を変更する際は、適切なタブをクリックしてください。



アイコンを右クリックしてください。

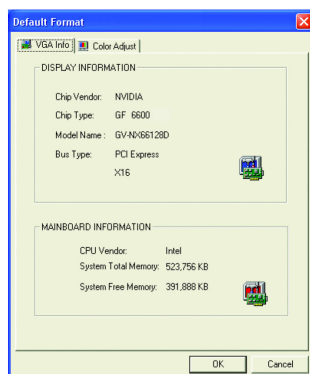


“VGA Information”アイテムをクリックすると、“VGA Info”および“Color Adjustment”タブが表示されます。

GBT ウェブサイトにリンクし、最新のグラフィックスアクセラレータ、最新ドライバおよび他の情報を入手してください。

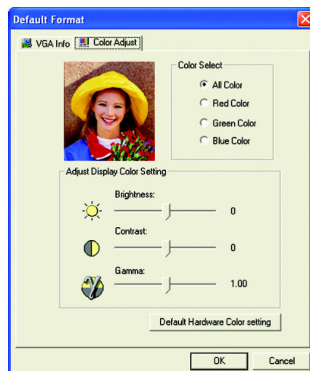
## VGA 情報


VGA Info がカードの関連情報を表示します。



## カラー調整

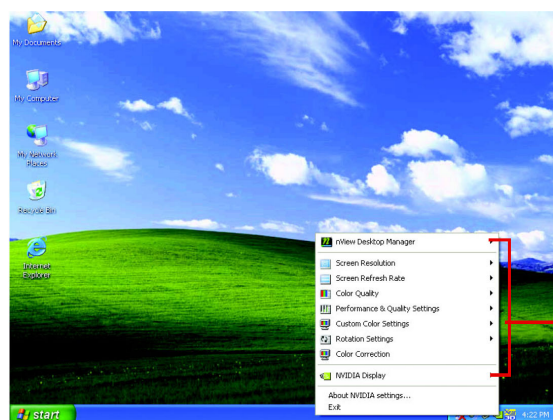
カラー調整は RGB カラーの輝度/コントラスト/ガンマ等の調整を行います。



ディスプレイドライバをインストールした後、タスクバーのステータスエリアに NVIDIA アイコンが表示されます。アイコンをクリックし、コントロールパネルを開いてください。



アイコンを右クリックしてください。



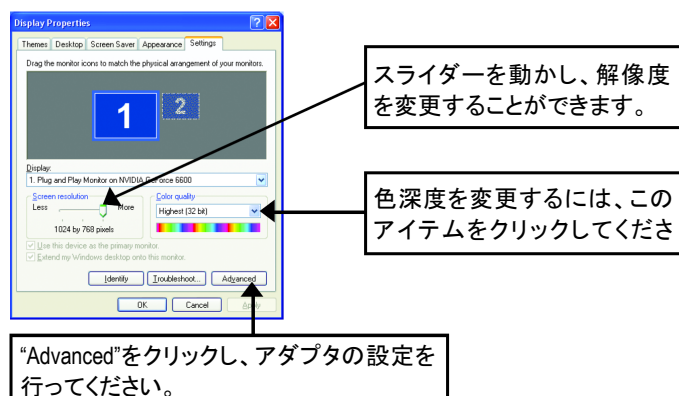
ここでグラフィックスアクセラレータのプロパティを調整することができます。

### 3.1.6. プロパティページを表示する

画面には、ディスプレイアダプタ、カラー、ディスプレイ範囲とリフレッシュレート情報が表示されます。

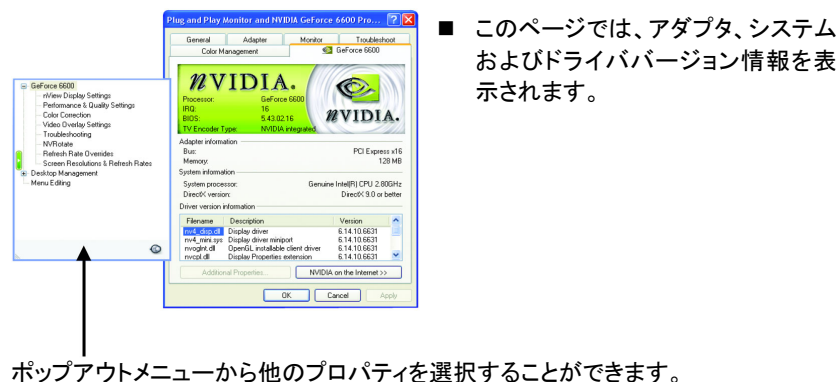
#### Settings (Windows の解像度と色深度)

Setting プロパティページは、画面解像度と色品質設定を調整することができます。



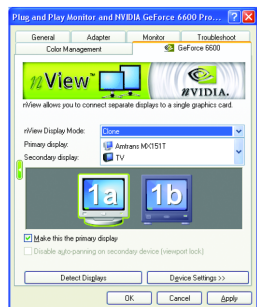
“Advanced”をクリックし、詳細設定に進んでください：

#### GeForce 6600 プロパティ



ポップアウトメニューから他のプロパティを選択することができます。

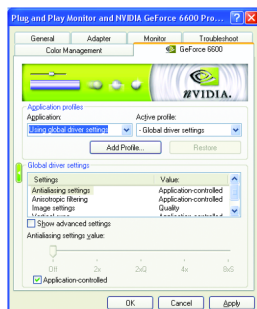
## nView ディスプレイモードプロパティ



- nView は単一のグラフィックスカードに個別のディスプレイを接続することを可能にします。
  - nView モード: ここでは好ましい nView ディスプレイモードを選択します。オプション: Single display/Clone/Horizontal span/Vertical span/Dualview
  - ディスプレイペア: 単一ディスプレイまたはディスプレイペアを選択します。選択されたディスプレイの組み合わせは、下にグラフィカルに表示されます。
- テレビがディスプレイに選ばれた場合、適切なテレビ・フォーマットを設定する必要があります。これをするには、“デバイスの設定”、“テレビ・フォーマットの選択”をクリックしてください。お手持ちのテレビにフォーマットを選択して、次に、“Apply”、“OK”をクリックしてください。

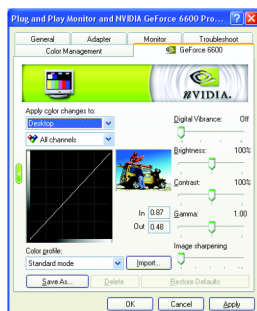
ディスプレイマトリックス	モデル	GV-NX66128D(256D)
	CRT+TV	はい
	CRT+DVI	はい
	DVI+TV	はい

## Performance and Quality Settings プロパティ



- スライダーは、高品質、または高性能テクスチャのどちらがアプリケーションに必要なかを決定します。
  - アプリケーションプロファイル: プロファイルのリストよりアプリケーションプロファイルを選択します。
  - グローバルドライバ設定: Settings item を選択し、下のスライダーを動かし、Direct3D 及び OpenGL アプリケーションで使用されるアンチエイリアスの段階を設定します。
  - アンチエイリアス設定: グローバルドライバ設定の段階設定が可能です。

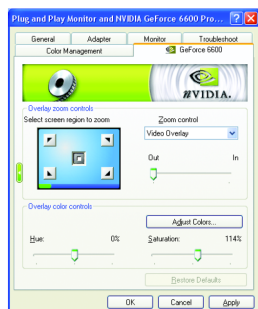
## Color Correction プロパティ



- Color Correction Properties は、ソースイメージとそのディスプレイ機器上の出力間の輝度の各種補正に使用されます。ディスプレイ機器上でイメージ(写真等)のより正確な色彩再現を実現するため、Color Correction 設定を調整します。また、多くの 3D ゲームはプレイするには暗すぎる場合があります。輝度やガンマ値をすべてのチャンネルに渡って等しく増加させ、ゲームをより明るくプレイし、やすくします。

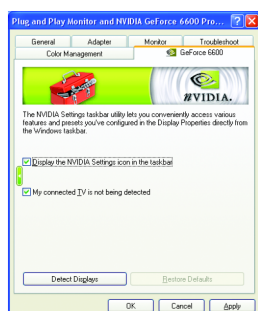


## Overlay Controls プロパティ



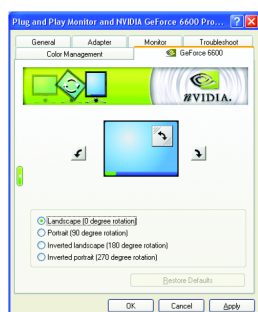
- **Overlay Controls プロパティ**によりオーバーレイズームおよびオーバーレイカラーの調節が可能です。**プライマリ・ディスプレイ**でのみ利用可能な、1つのビデオ・オーバーレイしかありません。ビデオ・オーバーレイコントロールは、オーバーレイ調整をサポートするビデオファイルの再生中に自動作動します。“Adjust Colors”ボタンをクリックすると、“Color Correction”プロパティのページが開きます。

## トラブルシューティングプロパティ



- **NVIDIA タスクバーユーティリティ**は、様々な機能に簡単にアクセスし、ディスプレイプロパティにおいて設定したプリセットを Windows タスクバーから直接アクセスすることができます。
  - タスクバーの **NVIDIA 設定アイコン**を表示する。デスクトップマネージャは、強化された nView マルチディスプレイ機能を提供し、マルチディスプレイおよびデスクトップに使用するアプリケーションを整理します。
  - マイコネクテッド TV はこのリストには含まれません。このオプションは、その存在をグラフィックカードに通知しない接続済み TV セットの強制検出に使用できます。

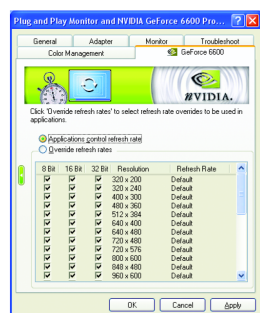
## NV Rotate プロパティ



- **NV Rotate プロパティ**画面を回転させます。モニタが、LandscapeまたはPortraitモードで動作可能な場合、このプロパティで画面を調整することができます。
  - 景色(0 度回転)
  - ポートレート(90 度回転)
  - 反転景色(180 度回転)
  - 反転ポートレート(270 度回転)

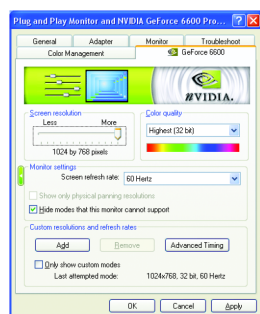


## リフレッシュレート、オーバーライドプロパティ



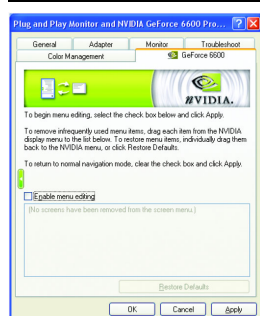
- “Override refresh rates”をクリックし、アプリケーションで使用する、リフレッシュレートオーバーライドを選択してください。

## 解像度変更プロパティ



- 解像度変更プロパティによりスクリーン解像度、カラー品質およびモニタ設定(スクリーンリフレッシュレート)が調節できます。または解像度およびリフレッシュレートをカスタマイズできます。

## スクリーンメニュープロパティ



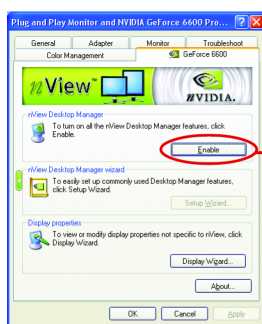
- スクリーンメニュープロパティによりあまり使用しないスクリーン項目をスクリーンメニューから下方にドラッグして削除できます。スクリーンを復元するには個々の項目をドラッグして戻すか、デフォルトに戻すをクリックします。  
メニューの編集は、“**スクリーンメニューの編集を有効**”のボックスにチェックします。通常の表示モードに戻すにはボックスのチェックを外します。

### 3.1.7. nView プロパティページ

nView は、デスクトップのデザインツールセットで、グラフィックカードを使用する際にその効率をより高めることができます。nView を使い、アプリケーション用にマルチデスクトップを設定することができます。マルチデスクトップは、アプリケーションを実行する余分なデスクトップエリアを与え、1 つのデスクトップで沢山のアプリケーション画面を開く必要をなくします。nView を使用するには、タスクバー内の NVIDIA アイコンをクリックするか、Display Properties\Advanced\Desktop Management を使用します。

#### nView Desktop Manager 機能を有効にします:

Display Properties\Advanced\GeForce tab\Desktop Management を開きます

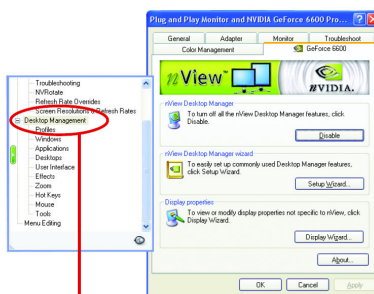
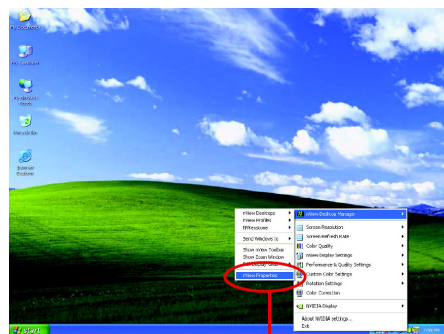


Enable ボタンをクリックし、すべての nView Desktop Manager 機能を有効にします。

#### nView プロパティページにアクセスする:

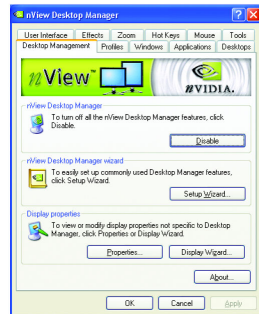
A: \nView Desktop Manager\nView Propertie を右クリックします。

B: Display Properties\Advanced\GeForce tab\Desktop Management を開きます



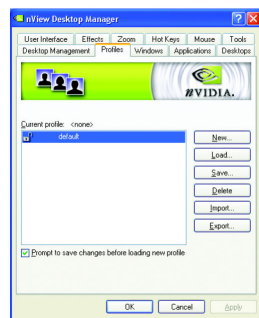
この項目をクリックして nView プロパティを開始します。

## nView Desktop Management プロパティ



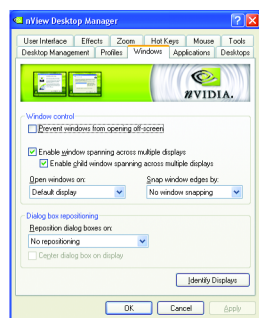
- このタブは、nView Desktop Manager についての情報を含んでいます。このタブから、セットアップウィザードにアクセスすることもできます。

## nView Profile プロパティ



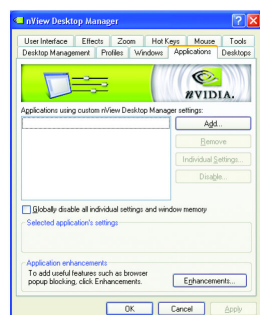
- タブには、簡単ソフトウェア・セットアップを可能にする、強化された nView ディスプレイ設定が含まれています。

## nView Windows プロパティ



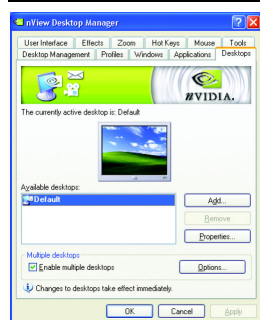
- このタブはマルチモニタを使用するに、画面やダイアログボックス位置を操作することができます。

## nView アプリケーションプロパティ



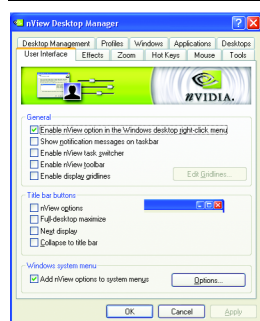
- このタブにより各アプリケーションでの nView 設定が調節できます。

## nView デスクトッププロパティ



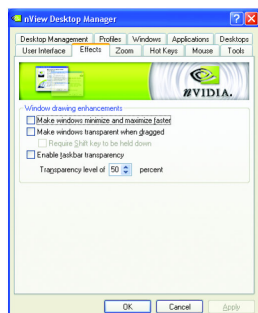
- このタブにより最大 32 組のユニークデスクトップを作成できます。

## nView ユーザーインターフェイスプロパティ



- このタブにより nView ユーザーインターフェイスをカスタマイズできます。

## nView Effects プロパティ



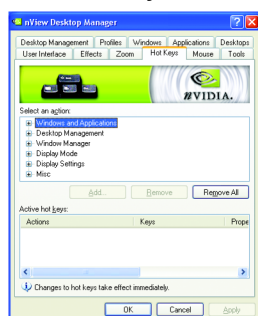
- このタブはご使用のアプリケーションに、特殊の画面エフェクトを提供します。

## nView Zoom プロパティ



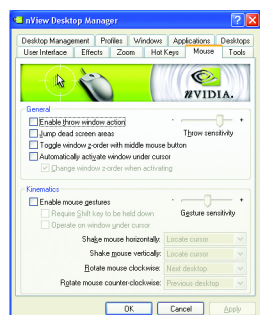
- このタブはデスクトップにおいて、ダイナミックズーム機能を提供します。さらに、ビデオミラーリング操作ボタンで、フルスクリーン・ビデオ再生を可能にします。

## nView Hot Keys プロパティ



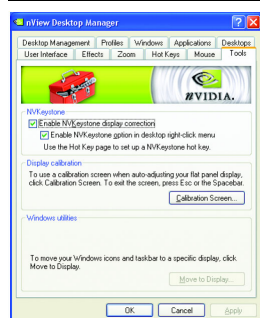
- このタブはショートカットキーまたはキーコンビネーションにより、様々なアクションを実行することができます。

## nView マウスプロパティ



- このタブはマウス機能を運動アクションにより変更または拡大できます。

## nView ツールプロパティ



- このタブはモバイルおよびデスクトップユーザー用に nView 機能を促進できます。

### 3.2. Win® 2000 ドライバのインストール

グラフィックスカードドライバをインストールし、より高い性能・解像度、さらにグラフィックスカードの優れたグラフィック機能をお楽しみください。最新ドライバのインストールを確かめるため、グラフィックスカード付属のインストール CD を挿入してください。

Win® 2000 にグラフィックカードドライバをインストールするには、まずインストール CD を挿入してください。AUTORUN 画面が現れます。Install Display Driver をクリックした後、ウィザードに従い、ドライバをインストールしてください。

Windows®が自動的に CD を表示しない場合は、以下のステップを実行してください：

1. コントロールバーの Start ボタンをクリックしてください。
2. Run を選択してください。
3. 以下を入力してください：D:\SETUP.exe  
(D がご使用の CD-ROM ドライブでない場合は、正しいドライブレターを選択してください。)
4. “OK”をクリックしてください。
5. “Install Display Drivers”をクリックし、インストールウィザードを開始してください。
6. “Next”をクリックしてください。
7. 使用許諾契約書に対し、“Yes”をクリックしてください。
8. ウィザードの画面上の指示に従い、インストールを完了してください。



注意

グラフィックスアクセラレータドライバをインストールする前に、Windows® 2000 に、Windows® 2000 サービスパック(またはそれ以降)がインストールされていることをお確かめください。

### 3.3. BIOS フラッシュユーティリティ

BIOS アップデート手順：

- 注：弊社のウェブサイト([www.gigabyte.com.tw](http://www.gigabyte.com.tw))から最新の BIOS をダウンロードするか、またはお近くの販売元までお問い合わせください。
- BIOS フラッシュ情報に関する詳細方法はサブセクション 5.1.“BIOS をリフラッシュさせるには”。

## 4. トラブルシューティングヒント

何らかの問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティングチップを参照してください。より高度なトラブルシューティング情報に関しては、お近くの販売店または GBT にご連絡ください。

- PCI エキスプレス x 16 スロットにカードが正しく挿入されていることをチェックしてください。
- ディスプレイケーブルが、カードのディスプレイコネクタに正しく固定されていることをお確かめください。
- モニタとコンピュータをコンセントに正しく差し込み、電源が入っていることを確かめてください。
- 必要に応じて、マザーボードの内蔵グラフィックス機能を無効にしてください。詳細に関しては、コンピュータマニュアルを参照、またはメーカーにお問合わせください。  
(注: メーカーにより、内蔵グラフィックスを無効にする、またはセカンダリディスプレイとすることを禁じている場合もあります。)
- グラフィックスドライバをインストールする際は、適切なディスプレイデバイスおよびグラフィックスカードを選択してください。
- コンピュータを再起動します。
- システム再起動後、キーボードの F8 キーを押します。Windows 拡張オプションメニューが表示されたら、”
- Safe Mode”を選択し、Enter キーを押します。
- ”Safe Mode”に入った後、デバイスマネージャでグラフィックカードのドライバが正しいか確認します。
- 詳細に関しては、Windows® Help のトラブルシューティングガイドを参照、またはコンピュータメーカーまでお問合わせください。



必要に応じて、モニタ調節パネルでモニタ設定を調節し、画面のフォーカス度や鮮明度を調節してください。(モニタマニュアルを参照してください。)



## 5. 付録

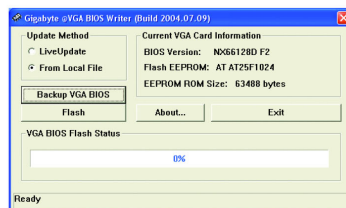
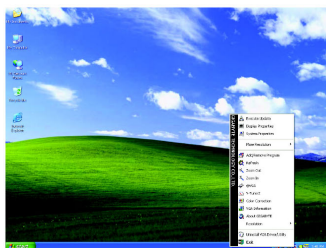
### 5.1. BIOS をリフラッシュさせるには

#### 5.1.1. MS-DOS モードでの BIOS の書き換え

1. ダウンロードした ZIP ファイルをハードディスク(例:ドライブ C)またはフロッピーディスクに解凍します。この手順ではドライブ C と仮定します。
2. コンピュータを MS-DOS モードで再起移動します。(Windows 2000/XP で、コンピュータを MS-DOS モードで起動するには起動ディスクが必要です。)
3. コマンドプロンプトを C:\>に変更します。
4. C:\>プロンプトで `gvf11 -s filename` を入力し、現在の BIOS をバックアップします。
5. C:\>のプロンプトで `gvf11 -p filename` (例:n55128d.f1)を入力して Enter を押し、BIOS の書き込みを開始します。
6. 終了したら、コンピュータを再起動してください。

#### 5.1.2. Windows モードでの BIOS の書き換え

1. ディスプレイドライバをインストール後、タスクバーの右下に GBT アイコンが現れます。右クリックして@VGA ユーティリティを選択します。



@VGA flash BIOS ユーティリティ。

2. インターネット経由で BIOS を更新
  - a. Live Update チェックボックスを選択し、“Flash”をクリックします。@VGA はご使用のカード用の BIOS を GBT @VGA サーバから自動ダウンロードし、アップデートを行います。(ご使用のカード上の現在の BIOS が最新の場合、@VGA は BIOS のダウンロード/アップグレードを行いません)
3. インターネットを経由しないで BIOS を更新
  - a. ご使用のカード用の BIOS ZIP ファイルを GBT の Web サイトよりダウンロードし、ハードディスク(またはフロッピーディスク)に解凍します。
  - b. From Local File チェックボックスを選択し、Flash をクリックします。
  - c. ハードディスク(またはフロッピーディスク)から BIOS ファイルを選択します。
  - d. 画面の指示に従い、アップデート手続きを完了します。

## 5.2. 解像度と色深度表(Windows® XP)

ディスプレイ スクリーン解 像度	リフレッシュ レートを (Hz)	色深度(bpp) 8bpp (256 色) 標準モード	16 bpp (65K カラ ー)ハイモード	32 bpp (16.7M) トゥルーモード
320 x 200	75	✓	✓	✓
320 x 240	75	✓	✓	✓
400 x 300	75	✓	✓	✓
480 x 360	75	✓	✓	✓
512 x 384	75	✓	✓	✓
640 x 400	75	✓	✓	✓
640 x 480	240	✓	✓	✓
720 x 480	60	✓	✓	✓
720 x 576	60	✓	✓	✓
800 x 600	240	✓	✓	✓
848 x 480	240	✓	✓	✓
1024 x 768	240	✓	✓	X
1088 x 612	240	✓	✓	X
1152 x 864	200	✓	✓	X
1280 x 720	170	✓	✓	X
1280 x 768	170	✓	✓	X
1280 x 960	170	✓	✓	X
1280 x 1024	170	✓	✓	X
1360 x 768	170	✓	✓	X
1600 x 900	150	✓	✓	X
1600 x 1024	120	✓	✓	X
1600 x 1200	120	✓	✓	X
1920 x 1080	100	✓	✓	X
1920 x 1200	100	✓	✓	X
1920 x 1440	85	✓	✓	✓
2048 x 1536	85	✓	✓	✓

日本語

[illegible]

日本語

[illegible]